

私たちの「Life(生命、生活、人生)」はどう変化していくのか



新型コロナウイルス感染症の拡大は、社会に大きな混乱と変化を引き起こしました。「新しい生活様式」の提言により、テレワークやオンライン授業などが実施されるようになってきました。未来が近付いたという人もいれば、理想から遠のいたと考える人もいるかもしれません。便利さを享受できる人とできない人がいるという現実も浮き彫りになりました。

in the New Age—どんな未来を生きていく?—をテーマに、科学技術が発展する未来の生活を具体的に想像し、さまざまな分野における課題解決の方法を検討しました。2020年は、社会が変わっても、変わるもの、変わらないもの、変えたくないものを、それぞれの立場で考え、昨年の議論を引き継ぎながら、人々の「Life」、私たちの生命や生活、人としての在り方と、科学技術の接点について

の考えを深めます。新型コロナウイルス以外にも、たくさんの方の想定外の事柄によって社会は変わります。自然との関わり方や、家族や友人との距離感、健康や安全であることの意味合いや、社会のルールも変わっていきます。サイエンスアゴラ2020を通じて、変化したLife、これからのLife、未来のLife、そして私たちの人生設計を考えてみてください。

<サイエンスアゴラ2020 開催概要>

日時: 11月15日(日)から22日(日) ※11月13日(金)、14日(土)はプレアゴラ

開催形態: オンライン開催

参加費: 聴講無料(一部、材料など聴講者にて用意いただく企画があります。通信料は聴講者のご負担となります。)

参加方法: オンデマンド配信と事前登録制

(事前登録のない方はYouTubeでのライブ配信ならびにオンデマンド配信をご覧ください。)

<https://www.jst.go.jp/sis/scienceagora/2020>



参加する企画に迷ったら、ウェブツアーをご利用ください。開催初日からご利用いただけます。

あなたにぴったりの企画をAIが見つめます! サイエンスアゴラ2020 ウェブツアー(仮)
(産業技術総合研究所 人工知能技術コンソーシアム AIサービスシステムワーキンググループ)

AIによるリコメンド機能を搭載!

プログラム(青字は注目企画) ※各企画の実施時間はサイエンスアゴラ2020のウェブサイトでご確認ください。企画名などは変更になる場合があります。

11/13 (金) (プレアゴラ)	「未来のマークをつくらう」コンテスト表彰式 国際競技大会サイバロン(東京会場) 世界予選 (スイス大使館 × JST) 国際競技大会サイバロン(東京会場) 世界大会決勝戦 (スイス大使館 × JST)
11/14 (土) (プレアゴラ)	IVRC LEAP STAGE (決勝大会) (日本バーチャルリアリティ学会 IVRC 実行委員会) IVRC 表彰式 (日本バーチャルリアリティ学会 IVRC 実行委員会) 前夜祭+サイエンスアゴラ 2020 おすすめ企画の紹介 グローバルサイエンスキャンパス全国受講生発表会 (JST 理数学習推進部) 開幕セッション (JST)
11/15 (日)	黒ラブ&本田の科学コミュニケーターいっしょ! (大学の先生芸人 黒ラブ教授と本田隆行) 第2回輝く女性研究者賞 (ジュニアシダ賞) 表彰式&トークセッション (JST) 徹底討論! 日本の有人宇宙開発 宇宙は人が行くべきか (日本宇宙少年団さくら分団) サイバロンとバラスポーツから探る、「障害」がない社会のつくりかた (日本科学未来館 × スイス大使館) SDGs から自分達のゴールを考えるワークショップ (未来の学びと持続可能な開発・発展研究会 (みかく SD 研)) DIY 災害対策~自分で何が出来るか?~ (東京大学) アゴラ市民会議 (JST「科学と社会」推進部・日本科学未来館) 弦巻楽団 × 北大 CoSTEP 公演 インヴィジブル・タッチ (北海道大学 CoSTEP 弦巻楽団) ウソを作って見破ろう! 情報社会における科学を考える (うたたね)
11/16 (月)	健康ビッグデータと最新科学がもたらす健康長寿社会 (弘前大学 健康未来イノベーションセンター (COI 研究推進機構)) ポストパンデミックが加速する新たな社会~ Society5.0 の観点から (JST) ライブ中継! 最新技術で漁師町の未来をどう変える? (東京大学 生産技術研究所) 温かくなってなに? ~機械と人の温かさを考えるオンラインワークショップ~ (日本大学 文理学部 情報科学科 大澤研究室・日本科学未来館) 遠隔医療システム技術革新とソーシャルビジネスデザイン (九州大学) 「人類学発想」で未来を構想する (博報堂ブランドイノベーションデザイン) 地球の生命に光を当て、そして守る (ナショナルジオグラフィック協会・JST) AI・IoT・ロボットを活用したスマート農業技術とSDGsへの貢献 (オプティム) ポストコロナ時代の研究活動における情報共有 ~成果発表・学会~ (JST 情報基盤事業部) ミライの選択・進路の意思決定、3つの道具 入門編 (学校法人河合塾) 人間の星山ライフ~ SDGs ライブ中継 (京都超 SDGs コンソーシアム) 人間と機械の共生が創る新しい生活様式 (JST 戦略研究推進部)
11/17 (火)	地球の生命に光を当て、そして守る (ナショナルジオグラフィック協会・JST) AI・IoT・ロボットを活用したスマート農業技術とSDGsへの貢献 (オプティム) ポストコロナ時代の研究活動における情報共有 ~成果発表・学会~ (JST 情報基盤事業部) ミライの選択・進路の意思決定、3つの道具 入門編 (学校法人河合塾) 人間の星山ライフ~ SDGs ライブ中継 (京都超 SDGs コンソーシアム) 人間と機械の共生が創る新しい生活様式 (JST 戦略研究推進部)
11/18 (水)	強靱で持続可能な社会に向けたディープ・テック (エスジーイノベート・JST シンガポール事務所) 日・EUの科学者たちと「Life」について考えよう! (駐日欧州連合代表部) 昆虫食シンポジウム 2020@サイエンスアゴラ (日本昆虫食協会・昆虫食の entomo・東大阪大学 短期大学部・昆虫科学研究センター ISRC・いなか伝承社・大阪教育大学) STI for SDGs ~地域の社会課題の解決を目指して~ (JST)
11/19 (木)	国研協シンポジウム「with/post コロナ社会を生き抜くために」(国立研究開発法人協議会) SDGs 達成へのユエグレナの貢献 (ユエグレナ) 「未来の兆し」とらえ方と活用~企業における実践事例 (ジャパン・フォーサイト・コミュニティ) 「究極」のイテコ、量子科学技術でお届けします (量子科学技術研究開発機構)

サイエンスアゴラ2020「開幕セッション」

私たちの「Life」を一変させたコロナ禍。この先、私たちはどのような社会を目指せば良いのか。そして科学技術イノベーションは、明るい未来の実現にどう貢献できるのか。Well-BeingやInclusivenessの観点を踏まえながら、有識者とともに考えます。

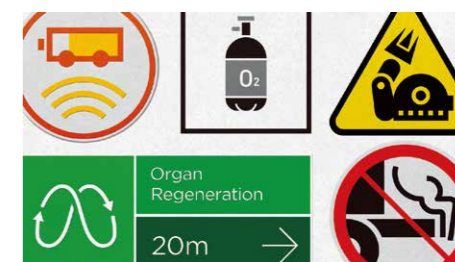


- 日時: 11月15日(日) 10時00分~12時00分
- 形式: Zoomウェビナー(事前登録制、YouTubeでの同時配信あり)
- 登壇者(敬称略):
浅川 智恵子 (IBMフェロー)
篠原 弘道 (日本電信電話(NTT) 取締役会長)
富山 和彦 (経営共創基盤(IGPI) IGPIグループ会長、JST ACCEL研究開発運営委員)
広井 良典 (日立京大ラボ、京都大学 ところの未来研究センター 教授)
濱口 道成 (JST 理事長)
ファンリテーター: タカハシ ショウコ (インキュビオン CEO、サイエンスアゴラ2020推進委員)

オンデマンド企画	オンライン実験教室 溶液の性質を調べよう くらしとバイオプラザ21	やっぱり見たい! 原子や分子!! 日本コンピュータ学会	想像力×創造力 ~AIとの共存を目指して~ 東京都立富士高等学校・附属中学校 科学探究部物理班	核図表で感じる Life: 身のまわりの原子核と生命 日本原子力研究開発機構
遺伝学的検査が家にやってくる!? (オンライン版) 東北大学 東北メディカル・メガバンク機構	化学反応が魅せる 泡ボルケイノー 大阪工業大学 サイエンスアゴラエコール	科学オリンピックで 未来を創ろう 日本科学オリンピック委員会	新しい生活様式とデジタルファブ リケーション アジアスタートアップオフィス MONO	ルービックキューブと数学 ~数学でルービックキューブを解く 体験ワークショップと ハンガリー大使館
ジュニアドクター育成塾トーク セッション JST 理数学習推進部 ジュニアドクター育成塾事務局	女子の工学部選択にエール ~プログラミング体験~ 京大機械研 くわフェルンチーム	ラジオ番組「理系の森」が できるまで 「理系の森」の中の人	Genetic Café ~遺伝を知らう!~ 十川 麗美	技術士と学ぼう~身近なもので 楽しい実験 日本技術士会 化学部会若手の会
ILCで変わる 未来のLife 岩手県 ILC 推進局	西之島の最新情報 ~急成長する火山島~ 東京大学地震研究所	測量ワークショップ「ナスカの地上 絵の再現+伊能忠敬のようこと」 九州産業大学 諫見泰彦研究室	バイキンズワールド 2020 大阪市立大学 × ノウション	京大100人論文オンラインバージョン特別編 「全数学100人論文~研究者魂の研鑽~」 京都大学学際融合教育研究推進センター、 JST サイエンスアゴラ事務局

11/20 (金)	危機対応における科学コミュニティの役割とは~ COVID-19パンデミックの教訓から~ (JST) 分断を超えるソフトウェア・マッチング (データ・ケーキベーカー) 集合知ネットワークの構築に向けて -効果的連携のあり方を探る- (国際高等研究所 駒井章治) リアルとネットを繋ごう~体験価値のデジタル化~ (産業技術総合研究所・人工知能技術コンソーシアム) 国際 PBL with STI for SDGs (ラウンドテーブルコム) これからのオンラインものづくりワークショップ (学研プラス)
11/21 (土)	対話×謎解きゲーム「エネルギー危機からの脱出」(北海道大学 CoSTEP15 期謎解き推進委員会) デザインシンキング!若い世代が社会問題を「自分ごと」で捉えよう! ~2025年のデジタル介護へ~ (STEMリーダーズ) JT-60SA バーチャルツアー~世界最大の超伝導核融合実験装置を見よう!~ (量子科学技術研究開発機構) インフラを知って、インフラキャラクターを作ろう! (インフラメンテナンス国民会議) NEC 未来創造会議 (NEC) 未来博士 3分間コンペティション 2020 (未来を拓く地方協賛プラットフォーム (代表: 広島大学)) サステナブル・バイオテクノロジー (東京薬科大学 生命科学部 生命エネルギー工学研究室) 台所で科学実験 新幹線のモーターの原理に挑戦 (ニコニコ科学研究所) 「アフターコロナ」における生活とマルチエージェントシステム: ゲーム理論で利己性と他者性融合の試み (網野薫菊) 障害を持つ学生にひらかれた科学 (東京大学) LCS オンラインワークショップ「描こう明るく豊かなゼロエミッション社会」(JST 低炭素社会戦略センター) モバイル顕微鏡で見る海辺の小さな世界—微生物とマイクロプラスチック (ライフイズモールドプロジェクト) 「マルトリ予防」と「とも育て」ってなんだろう?—脳科学から育むミライ (JST 社会技術研究開発センター) 研究者と語ろう~新型コロナウイルス(COVID-19) 免疫学的視点 × ウィルス学的視点~ (大阪大学 免疫学フロンティア研究センター 微生物病研究所) STS ステートメント・オンラインサイエンスセッション (九州大学 科学技術イノベーション政策教育研究センター) 私たちの生活と母なる海 (日本海洋学会教育問題研究会) 海に生きる: 3.11 からの 10年とこれから (東京海洋大学 (東北マリンサイエンス拠点形成事業 TEAMS)) Call for Code チャレンジ (IBM) COI 若手研究者との対話で考える東北地方のポテンシャル (COI 創形成成支援グループ (山形大学・東北大学・立命館大学)) 素粒子物理 X 加速器 X Life 3 (高エネルギー加速器研究機構) ようこそ、タンパク質ワンダーランドへ!! (大阪大学 蛋白質研究所・PDBj) 森の恵で五感が喜ぶライフ&ワーク空間と時間をつくる (MEGV) 「エコヘルズ」から考えよう。新しい生活様式。 (総合地球環境学研究所 (地球研)) 食べる? 食べない? ゲノム編集マダイ (ゲノム編集の未来を考える会) 三角形であそぼう! ~しきつめんどときとパズル~ (日本テレレシジョンデザイン協会) 飛ぶ吹きゴマについて (飛ぶ吹きゴマ研究会 (岡山県立倉敷天城高校 2年)) 命の価値 ~生物多様性から考える~ (生物多様性保全協会) 変わりつつある日本の雪と雪崩災害 (日本雪氷学会 関東・中部・以西支部) オンラインで本場に触れる! ~「感覚の転送」技術でできること~ (北海道大学 CoSTEP16 期有志の会) SECC の紹介とワークショップ「ひも付き紙飛行機で学ぶ飛行の安定性」(藤田大学 (岡山県立玉野高等学校教諭)) くんま☆じゅとく☆からんからん系をつむごう (樹徳高等学校 理科部) 君は為政者。~環境問題を話して遊ぼう!~ (NaLab.) 共生するらどっち? ~微生物か、ロボットか~ (JST ERATO) 分子でアフリカを救う! ? 魔法の雑草を騙す研究物語 (名古屋大学 トランスフォーマティブ生命分子研究所 (WPI-ITbM))

キービジュアルに「NextSignage」を起用 「未来のアイコンコンテスト」を実施



今年のサイエンスアゴラでは、標識(サイネージ)というインターフェースを通して未来を考えるアート作品「NextSignage」をキービジュアルに起用しました。この作品は、今は実現していない技術が当たり前に存在する情景や、その時に生じる感情に思いを巡らせることで、論理では説明できない発見が得られることを狙っています。

また、この考え方を応用し、将来必要になる標識やマークなどのアイコンを通じて未来の風景を想像する「未来のアイコンコンテスト」を実施し、プレアゴラ期間中に表彰式を開催します。

コンテスト詳細:
<https://www.jst.go.jp/sis/scienceagora/>